

創立13周年記念講演会＋トークライブ

「生きづらさ」を問う

自殺予防から見える福祉の課題

本イベントは、「生きづらさ」という言葉の裏にある現実を、自殺予防の視点から問い直し、福祉の課題として考える講演会およびトークライブです。教育、医療、就労支援、居場所といった各領域からの講演を通じて、現代社会において人がなぜ生きづらさを抱えるのか、その構造に迫ります。後半のトークライブでは、参加者からの質問をもとに、登壇者同士が率直に語り合い、多角的な視点から議論を深めていきます。専門職の方に限らず、一般市民の方にとっても、自分や身近な人の生きづらさを見つめ直す機会となるはずです。どなたでもご参加いただけます。

2026年5月4日（祝月）
12時40分～16時10分

12時30分よりご入室いただけます

札幌市白石区複合庁舎
5F 集会室A

札幌市白石区南郷通1丁目南8-1／駐車場あり

「北海道の自殺者500人を救う戦いプロジェクト」（自殺予防団体 -SPbyMD- 理事長 竹内典彦）

「20年間の教育現場で感じる若者の変容」（自殺予防団体 -SPbyMD- 理事長 竹内典彦）

「当事者から見た医療制度および行政に対する疑念」（障害当事者団体ベクトルズ 代表理事 宮澤範生）

「就労 B 型運営法人への牽制と在宅難民の懸念」（自殺予防団体 -SPbyMD- 会長 内田貴之）

「居場所のないあなたへ」（自殺予防団体 -SPbyMD- 理事 鈴木瞭）

「生きづらさを語るトークライブ」（登壇者全員）



自殺予防団体-SPbyMD-
理事長 竹内典彦



自殺予防団体-SPbyMD-
理事 鈴木瞭



自殺予防団体-SPbyMD-
会長 内田貴之



障害当事者団体ベクトルズ
代表理事 宮澤範生

対象者 関心のある方どなたでも（※在住地・職業に制限なし）

定員 27名

申込 不要（※先着順）

参加費 当日 1,000 円以上の寄付金

持参物 筆記用具（※トークライブで扱う質問を記入していただきます）